



平成 23 年 11 月 16 日

各 位

会 社 名 株式会社インターアクション
代表者名 代表取締役社長 木地 英雄
(コード番号 7725 東証マザーズ)
問合せ先 常 務 取 締 役 中瀧 明男
電話番号 045-788-8373
U R L <http://www.inter-action.co.jp>

ソロモン諸島向けソーラーホームシステムプロジェクト承認のお知らせ

当社とソロモン諸島政府とが共同で進めておりました「ソロモン諸島向けソーラーホームシステムによる過疎地域の電力化」プロジェクトが、本日、太平洋諸島フォーラム事務局 (PIFS) より承認されましたのでお知らせいたします。

記

1. 経緯

2010 年 6 月 当社代表団によるソロモン諸島訪問。

当社のソーラーホームシステムの説明のため、太平洋諸島フォーラム事務局
スア・ケビン・トムセン氏、同ソロモン諸島代表モーゼス・K・モーズ氏と
の協議を行いました。

2011 年 4 月 当社より太平洋諸島フォーラム事務局へコンセプトノートを提出。

2011 年 9 月 当社より太平洋諸島フォーラム事務局へディテイルプロジェクトプロポーザ
ルを提出。

2011 年 11 月 16 日 太平洋諸島フォーラム事務局より承認。

※1 太平洋諸島フォーラム事務局 (PIFS) : フィジー共和国に本部を置く南太平洋の独
立国および自治政府 (16 ヶ国) を対象にした地域経済開発機構です。

※2 ソーラーホームシステム : 太陽電池と蓄電池などから構成される独立電源装置をいいます。

2. プロジェクトの概要

プロジェクト名称	Rural Electrification via Solar Home Systems in the Solomon Islands ソロモン諸島向けソーラーホームシステムによる過疎地域の電力化
プロジェクトの内容	ソロモン諸島の電力網の届かない過疎地域へソーラーホームシステム 2,000 台 を当社が導入および設備設置をする。

プロジェクトの予算	US\$ 3,998,018.00（約 308 百万円） ※日本政府が拠出した太平洋諸島環境共同体（PEC）基金より支出されます。
売上高	プロジェクト全体で約 3 億円の収益が見込まれます。
実施期間	プロジェクト開始から 2 年間

3. 今後の業績見通し

今後太平洋諸島フォーラム事務局もしくはソロモン諸島政府との支払条件の契約締結が出来次第プロジェクトが開始致します。正式にプロジェクト開始時期が決まり、平成 24 年 5 月期通期業績予想の修正が必要になった場合は、直ちに開示致します。

以上